

学校評価のねらい

- 教職員一人一人が自分の職務に対して責任と自覚をもち、学校教育目標達成に向けて主体的に行動できるようする。(自己評価)
- 子どもの意識や実態を把握し、そこから子どもに必要な力を明らかにし、学習指導や学級経営に生かす。(児童による評価)
- 保護者や地域の方々の願いや想いを汲み取り、「地域に開かれた学校」としてより良い学校になるよう取り組む。(保護者・地域による評価)

		評価の検討と実施	学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
4	教育指導計画の作成			教育方針を、学校だより・ホームページで公表
5				評価年間計画をHPで公表
6	学校評価項目の検討	第1回運営協議会 学校教育目標や学校経営案 の紙面交流		
7				
8				
9	児童アンケート 保護者アンケートを実施 教職員自己評価の実施	第2回学校運営協議会 運営協議会による評価の実施 (学校関係者評価)		
10	児童アンケートの結果分析 保護者アンケートの結果分析 課題の共有と改善策の検討			学校だより、HPで結果・改善策を公表
11	改善策の検討・実施			
12				
1	児童アンケート 保護者アンケートを実施 教職員自己評価の実施			
2	児童アンケートの結果分析 保護者アンケートの結果分析 課題の共有と改善策の検討 図工展アンケート	第3回運営協議会による 評価の実施 (学校関係者評価) 次年度の方針説明		
3	次年度の方針の共通理解			学校だより、HPで結果・改善策を公表

中間評価

年間評価

